



練馬城址公園

## パークニュース

Vol.2

令和7年 8月発行

ねりまジュニアレンジャー×ねりまキッズボランティア  
いきもの調査 実施報告

環境教育やボランティア活動を通じて、こどもたちが地域に貢献する「ねりまジュニアレンジャー」、「ねりまキッズボランティア」にご協力いただき、練馬城址公園・未開園地のいきもの調査を実施しました。未開園地の草地や樹林地で、こどもたちが夢中になっていきものを探してくれました。



“いきもの調査”当日の様子

## 把握されていた生物情報

練馬城址公園の前身であるとしまえん時代に生物調査が実施されており、植物300種以上、鳥類30種以上等の生息状況が把握されています。練馬区内では石神井公園や光が丘公園などに大規模な緑が残されており、練馬城址公園もそうした“みどりの拠点”のひとつとして機能していることが分かります。

ニホンヤモリ(VU)  
継続確認ニホンカナヘビ(CR/EN)  
継続確認ヤマトタマシ(VU)  
初確認

## 調査の概要

調査は練馬城址公園の未開園地を中心に、7月26日(土)に実施。樹林地や草地、地表を徘徊する生物など、異なる環境ごとに探索しました。最初は慣れない様子のこどもたちも、だんだんとコツがわかってくと、熱中していきもの探しに取り組みました！



やった！クワガタを自分で捕まえた！



バッタを一生懸命追いかけるこどもたち

※捕まえたいきものは観察・記録した後に逃がし、個体群の維持を図っています。

## 調査の結果

こどもたちによる、わずか1日の調査ではありませんでしたが、驚くほどたくさんのいきものを見つけることができました！東京都(区部)の絶滅危惧種に指定されているものも見つかり、貴重な自然環境が残され、保たれていることが推測されました。



石神井川で発生したハグロトンボ



樹液に昆虫が群がる夏の雑木林

## 生息環境づくり

調査で見つかったいきものたちが、安心して暮らしていける環境づくりに、こどもたちが取り組みました！今回作ったパイオネスト(生命の巣)は、カブトムシやクワガタムシ、トカゲ等の多くのいきものの産卵場所や隠れ家になります。



1



風通しの良い日陰を選んで、軽く窪地を作りました。

2



一生懸命集めた朽木や枯れ枝で、枠を組みました。

3



土と混ぜながら、落ち葉を踏み固めて積み重ねました。

4



集めた落ち葉で、枠の中がいっぱいになりました。

5



完成

## 公園整備に向けて

今回の調査を踏まえ、また専門家による調査や生息情報の収集等も検討しながら、練馬城址公園の整備計画のテーマとして謳っている緑豊かな自然を生かした公園づくりを、今後も進めてまいります。

【発行】

東京都 建設局 東部公園緑地事務所  
工事課 練馬城址公園整備担当

〒110-0007

東京都台東区上野公園7-47

TEL 03-3821-6165

